

## 令和7年度事業報告

令和7年度においても、高齢者が年齢に変わりなく働き続けることができる「生涯現役社会」をめざし「自主・自立、共働・共助」の理念の下、事業の運営を行いました。この間、会員の真摯で誠実な就業姿勢は発注者から高く評価され、繰り返し受注につながっています。

まず、登録会員は津野町から17人の新規登録会員があり、前年度より20人増の331人となっています。事業実績では、受注件数は昨年度を19件上回る1,610件となっており、契約金額は1千715万2千円上回る1億2601万5千円で、近年では最高の受注額です。また、就業人員は7人増の229人で、就業延人員は、1,759人日増の24,684人日となっています。

主要な活動としましては、シルバー人材センターの重要課題でもある就業中、就業途上中の「事故ゼロ」を目指し、会員への啓発や安全・適正就業委員会、須崎・中土佐・津野地区それぞれでの安全就業推進大会を開催し、安全就業への取組みを行うとともに、須崎自動車学校での安全運転講習会を実施しています。また、10月には須崎・中土佐・津野地区それぞれでシルバーの日ボランティア活動を行っております。

### おもな業務指標

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
登録会員	331人	311人	286人
受注件数	1,610件	1,591件	1,526件
就業人員	229人	222人	209人
就業延人員	24,684人日	22,925人日	23,286人日
契約金額	126,015千円	108,863千円	115,675千円
(公共部門)	(83,429千円)	(69,239千円)	(73,705千円)
(民間部門)	(42,586千円)	(39,624千円)	(41,970千円)

### 令和7年度市町別実績

	登録会員	受注件数	就業人員	就業延人員	契約金額
須崎市	187人	973件	129人	18,572人日	78,668千円
中土佐町	105人	522件	68人	5,332人日	40,165千円
津野町	39人	115件	32人	780人日	7,182千円

活動記録

日 付	名 称	参加人員	内 容
令和7年 4月25日(金)	令和7年度 第1回理事会	理事12名 監事 2名	令和6年度事業報告・ 収支決算他
5月23日(金)	令和7年度 第41回定時総会	出席 45名 書面179名	令和6年度事業報告・ 収支決算他
6月30日(月)	安全運転講習会	会員16名	須崎自動車学校 講習・実技
7月17日(木)	第1回安全・適正 就業委員会	委員6名	安全パトロール 事故防止対策検討
8月12日(火)	シルバーだより 会報No. 27発行	—	会員宛て送付
10月10日(金)	須崎地区 ボランティア活動	会員33名	多ノ郷駅南ロータリー 除草・清掃活動
10月14日(火)	中土佐地区 ボランティア活動	会員14名	中土佐町民交流会館 除草・清掃活動
10月28日(火)	津野地区 ボランティア活動	会員6名	かわうそ図書館園庭 除草・清掃活動
11月21日(金)	令和7年度 第2回理事会	理事14名 監事 2名	規約改正・ 令和8年度予算編成方針他
12月17日(水)	調理補助講習	会員6名 一般4名	須崎公民館 県連合会委任事業
令和8年 1月23日(金)	中土佐地区安全・ 適正就業推進大会	会員14名	研修及び 久礼八幡宮参拝
1月27日(火)	刈払機取扱講習	会員4名 一般8名	センター会議室他 県連合会委任事業
1月29日(木)	津野地区安全・ 適正就業推進大会	会員5名	研修及び 三島神社参拝
1月29日(木)	須崎地区安全・ 適正就業推進大会	会員32名	研修及び 須崎八幡宮参拝
2月26日(木)	第2回安全・適正 就業委員会	委員6名	安全就業パトロール 事故防止対策検討
3月23日(月)	令和7年度 第3回理事会	理事15名 監事 1名	規約制定・ 令和8年度事業計画他

## 個別事業実績

### (1) 就業機会の開拓と提供

契約金額の増加の内公共部門は、6923万9千円から8342万9千円と1419万円の増加となっております。これは2年目となった津野町の役場からの受注増などによるものです。また民間部門では296万2千円の増加となっております。

### (2) 安全就業意識の向上と事故防止

事故ゼロを目指し、安全・適正就業委員会を中心に安全防具の着用、機械器具類の点検整備等の指導や安全就業パトロールを行い、事故減少に努めました。また夏場の熱中症対策として空調服購入費用の補助を開始し、23名の方が利用しています。会員講習会としては、6月に須崎自働車学校での安全運転講習会を行い、1月には須崎市・中土佐町・津野町それぞれでの安全就業推進大会を開催しました。

### (3) 就業に関する知識と技術の向上

県連合会の委任事業である調理補助講習を12月に刈払機取扱講習を1月に実施するとともに、県内他センターで開催される無料講習会についてお知らせし、多くの会員のみなさんが参加されました。

### (4) 事業の普及啓発

シルバー事業の理解と周知を図るため、シルバー人材センター事業普及促進月間である10月に須崎地区では多ノ郷駅南ロータリー、津野地区ではかわうそ図書館園庭、中土佐地区で町民交流会館周辺の草刈・清掃作業のボランティア活動を実施しました。またこのボランティア活動の状況が市町それぞれの広報誌に掲載されました。

### (5) 会員の確保とセンターの強化

入会説明会を須崎市では毎月1回、中土佐町・津野町では随時実施して会員確保に努めました。令和8年3月末の会員数は、令和7年3月末の会員数311名より20名増加し、331名（男性230名、女性101名）となっており、このうち須崎市・187名、中土佐町・105名、津野町・39名です。全会員の内60代の会員は63名で、全会員の内女性会員は男性会員の半分以下となっており、若年会員及び女性会員の新規確保が重要です。また須崎市・中土佐町・津野町の広報誌に会員募集の広告を定期的に掲載しています。

### (6) ICT（情報通信技術）の活用等の実施

ホームページでは、随時活動状況等を掲載するとともに、スマートフォンなどで見ることのできる会員あての情報提供システム「Smile to Smile」を活用し、登録会員にお知らせや配分金明細書を送信しています。